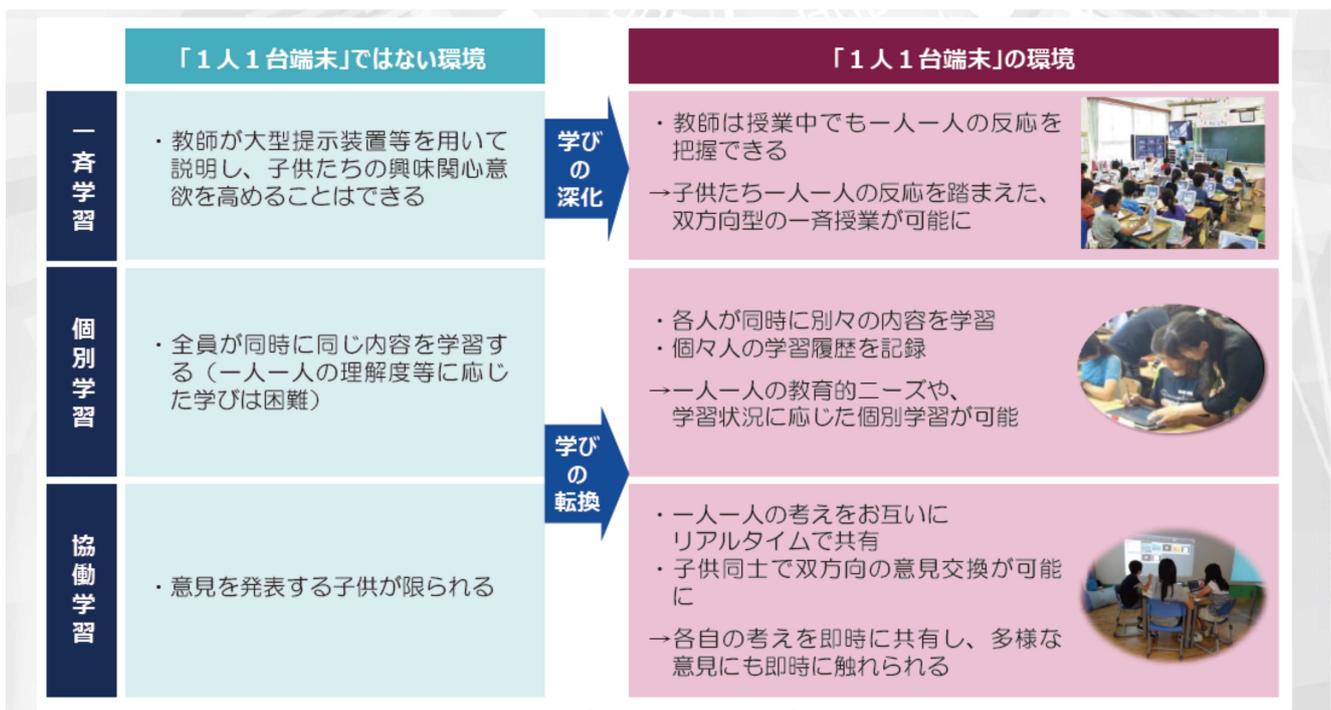


# 「GIGAスクール」がスタートしました。

昨年度から進めていた文部科学省の事業「GIGAスクール」の準備が整い、全児童一人一人にタブレットが貸与されました。そして、5月13日より高学年から順次タブレットを使っての学習がスタートしました。

まずは、タブレットの基本的な使い方からですが、子供たちは直感的に操作して、まだ教えていないこともできるようになってしまったので感心しました。このタブレットを学習に取り入れていく最大の目的は、一人一人の教育的ニーズや学習状況に対応した教育の提供です。教科書についているバーコードを読み込めば、様々な資料が入手でき、発展的な学習ができます。また、AI機能の付いたドリル学習のアプリが入っており、習熟状況に応じた学習ができるようになっています。子供たちが扱いに慣れてくれば、意見交換のツールとしても使えます。今後、教科の授業の中で実際に活用していきませんが、その様子は順次、ご紹介します。



(文部科学省リーフレット「GIGA スクール構想の実現へ」より抜粋)